

# ITPassLeader

Pass Your Next Certification Exam Fast!

Select a vendor... Select an test... Your email address [Free Download Demo](#)



Instant Download



365 Days Free Updates



Money Back Guarantee



Security & Privacy

Choose the version that fits your needs

PDF Version

Desktop Test Engine

Online Test Engine

Latest and Up-to-Date exam dumps with real exam questions answers.



Get 12-Months free updates without any extra charges.



Experience same exam environment before appearing in the certification exam.



100% exam passing guarantee in the first attempt.



20% discount on more than one license and 30% discount on 5+ license purchases.



100% secure purchase on SSL.



Completely private purchase without sharing your personal info with anyone.



<http://www.itpassleader.com>

High-praise Exam Dumps Questions grant you success by high pass rate - ITPassLeader

**Exam** : **1Z0-1044-JPN**

**Title** : Oracle Cloud Platform Data  
Management 2019  
Associate

**Vendor** : Oracle

**Version** : DEMO

**QUESTION NO: 1**

OCI-C 12.2 PDBがあり、それをOCI 18c DBシステムにアップグレードしたい。  
どの2つのオプションを検討する必要がありますか？

- A.PDBの取り外し/接続と宛先でのdbupgradeユーティリティの実行
- B.従来のRMANバックアップおよびリカバリの使用
- C.Data Guardフィジカルスタンバイのセットアップ
- D.ソースDBをクラウドバックアップサービスにバックアップし、それを宛先マシンに復元します
- E.Data Pump Full Transportable Export / Importの使用

**Answer: A**

**QUESTION NO: 2**

コマンドを調べます。

```
exec DBMS_XDB_CONFIG.SETHTTPSPORT ( <port> );
```

コマンドが正常に実行された後の結果は何ですか？

- A.EMエクスプレスコンソールのポートを設定します。
- B.データベースのEM Expressコンソールを有効にします。
- C.EM Expressコンソールを有効にし、ポートを設定します。
- D.以前に有効にしたEM Expressコンソールのポートを決定します。

**Answer: A**

Explanation:

PL /

SQLプロシージャDBMS\_XDB\_CONFIG.SETHTTPSPORTを使用して、データベース用のEM ExpressのHTTPSポートを、使用されていないポートに設定します。

<https://docs.oracle.com/database/121/ADMQS/GUID-EB851101-07BE-4038-BB9D-06E01CC7F5D5.htm#ADMQS032>

**QUESTION NO: 3**

自律型データベースを作成し、バックアップと復元の設定は一切変更しません。  
保存期間のデフォルト値は何ですか？

- A.1年
- B.90日
- C.30日
- D.7日
- E.60日

**Answer: E**

Explanation:

Autonomous

Databaseサービスによって自動的に作成される自律バックアップ。デフォルトでは、バックアップは60日間保存されます。コンソールを使用して、保持期間を7、15、または30日に変更することを選択できます。

<https://docs.cloud.oracle.com/en-us/iaas/Content/Database/Concepts/adbdooverview.htm?Highlight=retention%20period%20autonomous>

**QUESTION NO: 4**

データベースサーバー上で作成されたユーザーのうち、OracleデータベースとExadata Cloud at Customer Servicesのホスト管理の両方に使用できるユーザーはどれですか？

- A.opc、oracle、およびgridユーザー
- B.root、opc、oracle、およびgridユーザー
- C.root、oracle、およびgridユーザー
- D.root、opc、oracle、grid、およびcloudユーザー

**Answer: C**

**QUESTION NO: 5**

ターゲットOCI

DBシステムへのネットワークアクセスを構成するために必要な3つのステップはどれですか。

- A.VCNに着信するリモートネットワーク用に動的ルートゲートウェイを作成する必要があります。
- B.DBシステムが使用するVCNからインターネットに接続するためのNATゲートウェイを作成する必要があります。
- C.DBシステムで使用されるVCNでローカルピアリングゲートウェイを構成します。
- D.DBシステムサブネットのセキュリティリストを編集し、データベース接続用の1521 DBリスナーポートでのトラフィックを許可するセキュリティルールを追加します。
- E.DBシステムで使用されるVCNで作成されたpublicサブネットにインターネットゲートウェイを接続します。

**Answer: ADE**

**QUESTION NO: 6**

OCIでのオブジェクトストレージの3つの使用例を特定します。

- A.ビッグデータ
- B.データベースのバックアップ
- C.データベースファイル
- D.ログデータ
- E.データベースバイナリ

**Answer: ABD**

Explanation:

<https://docs.cloud.oracle.com/en-us/iaas/Content/GSG/Tasks/addingbuckets.htm>

**QUESTION NO: 7**

既存のExadataシステムはクォーターラックであり、データベースの展開には、現在のシステム構成の範囲外のストレージ容量が必要です。スケーリングオプションを特定します。

- A.Exadataシステムの既存のストレージサーバーにストレージを追加します。
- B.既存のExadataシステム構成にストレージサーバーを追加します。
- C.データベースを別のExadataシステム構成に移動します。
- D.新しいExadataシステムを作成し、データベースを新しいシステムに移動します。

**Answer: C**

**QUESTION NO: 8**

ローカルマシンからPuTTYを使用してどのようにExadata Cloud Serviceにアクセスしますか？

- A.ポート443でのSSL / TLS接続でのOracleアカウントの使用
- B.ポート22のSSH接続でopcアカウントを使用
- C.SQLでのOracleアカウントの使用\*ポート1521でのネット接続
- D.ポート23のTelnet接続でopcアカウントを使用

**Answer: B**